

東学区まちづくり推進委員会

委員長 佐藤 賢一

(問合せ先) 084-925-4264 (東公民館)

事業内容

- (1) 防犯活動 (通年 各町内会)
- (2) 自主防災活動 (11月22日 避難訓練 南海トラフ地震の発生メールに合わせ、各家庭において身の安全確保行動の訓練)
(2月21日 東学区自主防災の日 火災予防の啓発)
- (3) 敬老会 (名簿確認)
- (4) とんど祭り (11月～12月 とんど制作3基
1月11日 練り歩き・火祭り 東小学校グラウンド)
- (5) 福祉事業 (通年 各町内会)
- (6) コミュニティ育成事業 (通年 各町内会)
- (7) (仮称)東交流館開館記念事業積立 (3月)
- (8) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 東公民館)

成 果

盆踊り大会、学区民運動会、文化祭など、東学区を挙げての多くの行事が、コロナウイルス感染拡大予防のため、やむなく中止となった。

こうした中でも、「とんど祭り」だけは、東学区としてやめるわけにはいかないということで、学区内の各団体の協力を得て開催することができた。

課 題

行事・イベントを中断してしまうと、次に継承していくことが難しくなる。また、とんどの練り歩きについて、他の学区と一緒にの中心部商店街の練り歩きができなかった。

課題解決にむけて

2020年度はコロナ禍で多くの行事・イベントがやむなく中止となった。これが2021年度も引き続き中止になった場合、やり方や技術等を次に継承していくうえで支障が生じることになる。

このため、2021年度はコロナ対策を十分行ったうえで、行事・イベントの再開を図りたいと考えている。

福山城築城400年に向けて

1622年の福山城築城の完成を祝って始められたといわれる福山の「とんど祭り」。東学区では、これを復活させて18年になり、毎年、昔のように古式とんどを制作して、「とんど音頭」を囃しながら、中心部商店街を練り歩いた後、火祭りを行っている。

2021年はコロナ禍ではあるが、東学区は「とんど音頭」の一番に唄われている「吉津の鶴亀とんど」のおひぎ元であるため、とんど祭りをやめるわけにはいかないと、学区の皆が一致協力してとんど祭りに取り組んだ。

このため、今年は、とんどの制作を三基に抑え、練り歩きも東小学校グラウンドを周回することにした。また、三密対策として、練り歩きの人数を絞り、写真撮影、餅焼き等を取りやめるとともに、検温、マスク着用、手指消毒、参加者名簿への記入等を行うこととした。

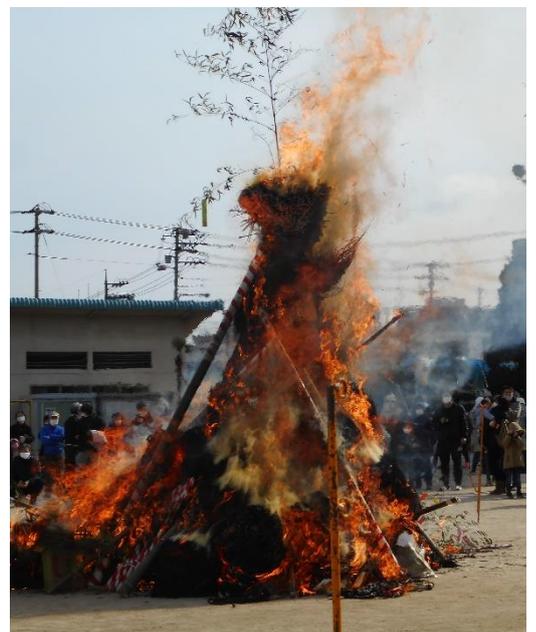
2022年・2023年のとんど祭りは、福山城築城400年記念事業の開幕行事と閉幕行事に位置づけられており、多くの学区と一緒に盛んに開催したいと考えている。



とんどの整列



とんどの練り歩き



火祭り